平成30年度

東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞

受賞企業等決定

東京都では、技能者の育成と技能の継承に取り組んでいる都内の中小企業等で、特に成果を上げた企業等を「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」として表彰しています。

このたび、第15回となる平成30年度「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」の受賞企業等について、学識経験者等で構成される審査会において調書審査及び訪問審査を行い、大賞1社、優秀賞2社、奨励賞3社を決定しました。

この表彰制度により、中小企業等における技能者の人材育成と処遇・地位の向上が図られ、東京の産業の活性化と競争力のある東京のものづくり産業及びサービス産業がさらに発展することを期待しています。

大賞

大森クローム工業株式会社

ものづくり部門

（大田区：一般社団法人東京経営者協会推薦）

優秀賞

株式会社オーネックス

ものづくり部門

（町田市：東京都中小企業団体中央会推薦）

東京電工株式会社

建設・建築部門

（三鷹市：武蔵野電気工事工業協同組合推薦）

奨励賞

丸和繊維工業株式会社

ものづくり部門（墨田区：東京商工会議所推薦）

株式会社ニューコン工業

ものづくり部門（江戸川区：江戸川区推薦）

シナノ産業株式会社

ものづくり部門（大田区：公益財団法人大田区産業振興協会推薦）

東京都産業労働局

大賞

大森クローム工業株式会社 《電気めっき業》

ものづくり部門（大田区：一般社団法人東京経営者協会推薦）

〒143-0015
大田区大森西1-1-3
電話：03-3761-3101
FAX：03-3761-3040
URL：http://www.ohmori-cr.co.jp/

代表取締役社長　宮川 容子

昭和26年設立。「工業用クロムめっき」を通じて広く産業界に貢献している企業である。「お客様からの信頼」を企業活動の基本とし、①大きいものから小さいものまで ②多種少量品から量産品まで ③迅速かつ丁寧 を実践し、全国で多くの顧客から支持を得ている。現場の技術者たちの協力を得て評価項目を立案したり、委員会活動に社員全員が自主的に参加して業務改善の活動を実施したりするなど、全社をあげて技能レベル・職場環境の向上を目指している。

人材育成に関する基本的要素

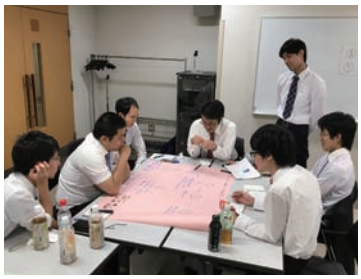
- 年に1度全社員が集う経営方針発表会において、社長から人材育成の方針や目標を公表している。
- 人材育成・目標管理を目的とした「キャリアチャレンジシート（CCS）」の中で具体的な定義・着眼点を示し、社員へ配布するとともに年3回の面接時に振り返りを実施している。
- 実際に現場に立っている技術者にヒアリングを行いながら、社内で求められるスキルを100項目に厳選して作成した「巨匠への道」と呼ばれるスキル評価シートを用いて、個々の社員のスキルレベルを具体化し、そのレベルに合わせたきめ細やかな指導育成を実施している。
- 新入社員1名に対してチューター1名が付き、社会人生活や仕事に対する不安等の相談相手になるとともに、新入社員のフォローアップ研修にチューターも参加し、情報共有を行っている。
- 社員の技能や能力に基づき4区分（ジュニア・シニア・エキスパート・マネジメント）を設け、CCS及び「巨匠への道」を用いて個々の技能を評価して業務内容を明確にし、給与に反映させるとともに、各区分向けの研修プログラムを必要に応じ実施している。

技能者の能力開発への取組

- 「巨匠への道」から不足技能を抽出し、ベテランには指導目標を、若手には習得目標を各自持たせ、技能伝承を図っている。
- 社員の現在の業務についての感触やチャレンジしてみたいスキルに関するヒアリングを実施し、本人の希望も踏まえて様々な経験をさせながら、能力開発・多能工育成を実施している。

技能者の処遇・地位向上への取組

- 定年退職後の再雇用制度を設け、能力発揮の場を提供するとともに、後進への技能継承・人材育成に活用している。
- 高度な技術者を主たる対象としたEクラス（専門職）という等級を設け、専門性の高さで職位を判断している。



地域・社会的貢献やその他の人材育成の取組

- 中学生や小学生の工場見学や体験学習の受け入れを行っている。（平成29年度受入実績:3校延べ82名）
- 高校生や大学生、大学院生をインターンシップ生として受け入れているとともに、受入期間を柔軟に設定することで受入拡大を図っている。（平成29年度受入実績:45名）

優秀賞

株式会社オーネックス《金属熱処理加工業》

ものづくり部門（町田市：東京都中小企業団体中央会推薦）

〒194-0022
町田市森野1-7-23三井生命町田ビル4階
電話：046-285-3664
FAX：042-722-4938
URL：http://www.onex.co.jp/

代表取締役社長　大屋 和雄

昭和26年に設立。産業の基盤を支える金属熱処理専門企業として、自動車、産業機械、工作機械、建設機械関連部品をはじめとして幅広い分野の熱処理を手がけ、顧客からの品質に対する高い信頼を得ている。「社員一人ひとりの情熱をより高度な「技術」の結晶に結びつけさらに大きく成長、飛躍する」を企業テーマとし、半世紀を越える熱処理技術に基づくノウハウを活用し品質、生産性の向上に取り組むとともに、新しい熱処理技術・分野にも果敢にチャレンジしている。

技能者の育成と技能継承への取組

⑴毎期作成の会社方針に必ず「人材育成」の内容を盛り込むとともに、半期に1度の全社管理職会議においても人材育成や資格取得の項目を入れ、全社員に周知している。

⑵個人毎にスキルマップを作成して各項目の到達度を測定するとともに、四半期ごとに面談を実施している。

⑶社員全員を職務等級に分けて各等級毎の役割期待を定め、等級毎の給与水準を定めている。

⑷社員の教育体系を定め、階層別の教育方針及び方法を策定している。

⑸65歳以上で特に技術レベルの高い者が就任する「技術顧問」をはじめとしたベテラン社員による技能伝承勉強会を実施することにより、自動化した技能の意味を若手社員に伝え、一層の作業内容の理解に寄与している。

⑹総務人事部による異動に加え、ジョブローテーションを目的として各工場毎に工場内人事異動を実施している。

⑺会社が推奨する資格取得者に、毎月技能手当を支給するとともに、会社が定める上位の資格取得者には一時金を支給している。

⑻インターンシップ生の受入や、児童・生徒の体験学習と地域貢献活動の観点から地元町内会の工場見学会を実施するなど、社会・地域への貢献を行っている。

優秀賞

東京電工株式会社 《電気設備工事業》

建設・建築部門（三鷹市：武蔵野電気工事工業協同組合推薦）

〒181-0012
三鷹市上連雀7-20-10
電話：0422-44-5591
FAX：0422-44-5594
URL：https://www.tokyodenko.com/

代表取締役　山本 浩司

昭和37年設立。電気･空調･消防設備工事を豊富な経験を基に提案から設計･施行･管理までの全てを行う工事のプロフェッショナルである。個人住宅からマンション、公共施設は病院･老健施設等のあらゆる建物の設計から工事までを顧客ニーズに合わせて迅速に対応している。「安心と満足の提供」という企業理念のもと、豊富な経験と実績から品質の高い技術提供をすべく、積極的に技術者の人材育成にも取り組んでいる。

技能者の育成と技能継承への取組

⑴職種や分野ごとの能力の評価項目を具体的に明示し、毎年度各自で目標設定をさせるとともに、技能習得のための具体的な取り組み方を提示し、四半期ごとに進捗具合を確認･是正している。

⑵指導対象社員に対してマンツーマンでの教育担当をつけ、OJTを通して指導を行うとともに、少人数チームを形成させ、その中でも具体的な指導方法を明示し、月1回のミーティングと四半期ごとの面談にて進捗状況を確認している。

⑶人事評価制度の運用により、公平かつ明確なキャリアアップツールを明示している。

⑷研修期間中に様々な職種をレクチャーし、その上でまずは現場経験をさせ、現場で手を動かす職人か、その職人や工程を管理する現場管理人か、各自で目指す方向性を選択できる制度を設けている。

⑸技能検定料を会社負担とし、資格取得のための外部講習会には費用会社負担、代休付与にて職員を派遣している。

⑹電気工事士や電気工事施工管理技士等の資格取得者に対し、報奨金を出す職業取得褒章制度を設けるとともに、取得資格を能力給換算し、毎月の給与や昇進の要素として反映している。

⑺平成29年度に計7回の1DAYインターンシップを開催し、延べ19名の学生を受け入れ、契約から現場作業、管理までの一連の流れを体験させ、業界の魅力を伝えた。

⑻市民まつり等において「未来の電気工事士」として子供たちに電気工事の体験学習をさせたり、自転車による自家発電体験等を通して電気への関心を募ったりする取組を実施している。

奨励賞

丸和繊維工業株式会社 《アパレル製造業》

ものづくり部門（墨田区：東京商工会議所推薦）

〒130-0014 墨田区亀沢1-8-6
電話：03-3624-6611 FAX：03-3624-6220
URL：http://www.maruwa-tex-ind.co.jp/
代表取締役社長　深澤 隆夫

昭和33年設立。カットソー等のニット製品の製造販売、及び、OEM生産を行っている会社である。「進取の心」「他社との差別」「高品質高感度での製品の提供」を合言葉に、価値創造企業としてより豊かなライフスタイルの実現への貢献を目指している。職場環境改善や人材育成に注力し、超高齢化の縫製業界において、大勢の若い社員を確保するなど人を尊重した経営を行っている。

技能者の育成と技能継承への取組

(1)目指す社員像を50項目設定し、等級毎に対象項目を決めてその評価に基づく給与制度の運用を行っているほか、本評価制度に基づいて毎月担当マネージャーとの面談を実施し、成長度合いを共有、指導に当たるとともに、本評価制度に合わせた職能制度を設けて運用している。
(2)多能工化を目的として、業務内容の変更や部門間異動により様々な経験の場を与えているほか、経営者や各部門のマネージャーを講師とした早朝勉強会を通して担当以外の業務の理解も深めさせている。
(3)会社が求める技能を有する技術者には特殊技能手当を支給するとともに、繊維製品品質管理士（TES）の資格を取得した社員には報奨金を支給している。
(4)サンキューカードを運用し、社内間におけるコミュニケーションの活性化を図っている。
(5)独自技術の開発を目指して、衣服解剖学を研究して動体裁断®を産み出した外部人材を講師に毎週講義を行っており、その1つの成果として2010年山崎直子宇宙飛行士の宇宙船内普段着として採用された。

奨励賞

株式会社ニューコン工業 《事務用機械器具製造業》

ものづくり部門（江戸川区：江戸川区推薦）

〒132-0021 江戸川区中央1-8-15
電話：03-3655-6151 FAX：03-3655-6201
URL：http://www.newkon.co.jp/
代表取締役社長　近藤 英一郎

昭和42年設立。創業（大正8年）以来、事務用機器の開発・製造・販売を自社で一貫して行う開発型メーカーである。“顧客第一、創造的挑戦第一、人間第一”を経営理念に掲げ、世界に通じる品質・機能・価格の器械を開発し、時代を先取りした製品を製造・販売している。「人・物・金」の中でも「人」は何より重要という社長の思いから、「働きやすさ」と「やりがい」を共に実現しつつ、人材育成・技能伝承に積極的に取り組んでいる。

技能者の育成と技能継承への取組

(1)社員のみで取得したISO9001の品質マニュアルに、人材育成の方針を示した「教育・訓練要領」を策定している。
(2)会社の現状について、月1回の全体朝礼を行い、全職員の前で「自分の意見や考え」を発言する機会を設け、コミュニケーション力の強化に努めている。
(3)新分野への取組として、都立産業技術研究センターとの共同開発事業に若手を積極的に起用し、責任ある立場を任せることで「やりがい」を感じるきっかけづくりを行っている。
(4)事業貢献度によって、売上貢献賞、グッドトピックス賞、新製品提案賞、生産性向上賞の4区分、優秀な技能者を表彰する社内制度を設けている。
(5)インターンシップ生や中学生の職場体験事業を積極的に受け入れているとともに、都立葛西工業高校デュアルシステム科の就業体験受入先企業として登録している。

奨励賞

シナノ産業株式会社 《プラスチック部品製造業》

ものづくり部門（大田区：公益財団法人大田区産業振興協会推薦）
〒146-0093 大田区矢口2-30-2
電話：03-3758-7090 FAX：03-3758-1449
URL：https://www.sinano.com/
代表取締役社長　柳澤 久仁夫

平成2年設立。プラスチックを専門に切削加工を行っている会社である。正確、精密、納期厳守をキーワードに、多くの顧客からの信頼を得ているとともに、メッシュ状の部品など、3Dプリンタで作ったような複雑形状を、切削加工で高精度に仕上げる技術は高く評価されている。今後の中小製造業にとって必要となる若手人材が多数在籍しており、若手を中心とした多角的な人材育成を手厚く行っている。

技能者の育成と技能継承への取組

(1)全社員がジョブカードを活用して自分にできることの確認やこれからの目標設定を行い、半年ごとに「目標設定・チェックシート」を基にした経営陣との面談を実施している。
(2)新入社員に対しては、一般社団法人大田工業連合会主催のセミナーを受講させるとともに3か月間を目安に「週間報告書」の提出を求めているほか、ベテラン社員、新たにリーダーに任命した社員等に対しては、立場に応じた研修を必要な都度実施している。
(3)インターンシップ生や児童・生徒等の受入については、依頼があれば他県も含めて積極的に実施している。
(4)おおたオープンファクトリーに初回から参加し、地域の町工場と連携して工場の魅力を発信している。
(5)人に優しい、まちに優しい、技術・技能及び経営に優れた大田区「優工場」の平成29年度総合部門賞に選ばれている。

東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞　受賞企業一覧（平成16年度～平成29年度）

※平成24年度までは「東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞」という事業名称である

年度	大　賞	優秀賞	奨 励 賞			
29	㈱アトム精密 （産業設備機械製造業）	鉄道機器㈱ （鉄道用分岐器類の製造販売） 佐藤興業㈱ （建築塗装業）	㈱山小電機製作所 （製造業:精密機器の部品の製造等）	㈱大迫 （左官工事業）	春日基礎㈱ （土木基礎工事業）	㈱上杉電機工業 （電気設備工事業）
28	㈱飯山特殊硝子 （製造業:光学ガラスの精密・特殊加工）	東工・バレックス㈱ （機械器具製造業:各種自動調節弁の開発・設計・製造・販売） ㈱松下産業 （建設工事業）	㈱井口一世 （製造業:精密機器の部品の製造等）	㈱タマネツ （金属熱処理業）		
27	㈱辻洋装店 （婦人服製造業）	多摩エレクトロニクス㈱ （製造業:半導体部品、光学部品） ㈲なか（新宿割烹中嶋） （日本料理業） 平岩塗装㈱ （建設工事業:塗装）	㈱不二製作所 （産業用機械製造業:サンドブラスト装置の製造）	日進工業㈱ （プラスチック成形及び金型設計開発業）	フルード工業㈱ （ロータリーバルブ等粉体機器の開発・設計・製造業）	㈱ねぎしフードサービス （サービス業）
26	小杉造園㈱ （造園業）	坂西精機㈱ （精密機械部品製造業） ヘアサロン大野グループ ㈱大野孝 （理容業）	水月㈱ （ホテル旅館業）	㈱協伸 （自動車整備業）	ケイディケイ㈱ （プラスチック樹脂切削部品加工業）	
25	㈲原田左官工業所 （左官工事業）	㈱テージーケー （輸送用機械器具製造業） ㈱ヴィセ・インターナショナル （美容業） ㈱イヨベ工芸社 （家具製造業）	㈱ゴンドラ （洋菓子製造業） ㈱西尾硝子鏡工業所 （ガラス加工及び内装仕上げ業）	㈱友伸エンジニアリング （電気機械器具製造業） 同和鍛造㈱ （鍛造業）	田島ルーフィング㈱ （防水材製造販売業） ㈱東電工舎 （電気めっき加工業）	㈱クライム・ワークス （金属加工及び樹脂成形加工業）
24	㈱今野製作所 （金属加工業）	—	ダイヤ精機㈱ （金属加工業）	㈱原工業所 （アルミ合金鋳造部品製造業）	㈱三信精機 （精密機械加工及び省力化設備機器開発製造業）	
23	㈱三ツ矢 （電気めっき加工業）	—	㈱マテリアル （精密機械加工業・非鉄金属材料販売業）	㈱笹川製作所 （機械加工製造業）	㈱酒井ステンレス （金属加工業）	安立計器㈱ （温度計測器製造業）
22	㈱ヒキフネ （めっき加工業）	—	カインズ㈱/㈱カナック企画 （カーAV取付キットの開発・製造・販売）	東京美術紙工協業組合 （書籍製本）	㈱フルハートジャパン （電気機械器具製造業）	㈱メトロール （精密機械器具製造業）
21	㈱東京ダイヤモンド工具製作所 （ダイヤモンド工具全般の製造、販売、修理及び機械器具の販売）	—	㈱西村製作所 （金属製品製造業）	㈱吉田製作所 （スクリーン印刷業）		
20	三益工業㈱ （精密機械加工、真空熱処理）	—	㈱オーワ （鉄道車輌室内金具製造及び部品製造）	㈱浜野製作所 （金属プレス、板金加工）	根本特殊化学㈱ （化学品製造業）	㈱島田電機製作所 （エレベータ表示器等の製造）
19	堀越精機㈱ （金属加工業）	—	バキュームモールド工業㈱ （プラスチック製品の真空金型等の製作）	㈱ミキモト装身具 （貴金属装身具の製造等）	千代田第一工業㈱ （電気めっき業）	
18	吉田テクノワークス㈱ （情報通信機器部品の製造等）	—	大肯精密㈱ （機械製造業）	㈱サンリック （特殊金属加工業等）	㈱タムラエジア （金属加工業）	
17	㈱東陽製作所 （自動車部品等製造業）	—	㈱成立 （金属加工業）	㈱宇野澤組鐵工所 （一般機械製造業）	㈱昭和製作所 （金属加工業）	
16	㈱奈良機械製作所 （産業機械製造業）	—	橘鍛工㈱ （金属熱処理加工業）	㈱上島熱処理工業所 （金属熱処理加工業）	㈱松崎マトリクステクノ （繊維精密機械設計・製造業）	

平成30年度実施スケジュール

推 薦 依 頼	5月7日(月)
推 薦 受 付	6月7日(木)
贈呈審査会	7月10日(火)、23日(月)、24日(火)、25日(水)、8月28日(火)
表　彰　式	11月9日(金)

選定の対象

技能者の育成と処遇・地位の向上に努めた中小企業、企業組合及び協業組合のうち、
次の1及び2のいずれにも該当し、かつ3から6までのいずれかに該当する中小企業等

1　都内に主たる事業所を有し、「ものづくり部門」については、「ものづくり基盤技術振興基本法施行令（平成11年政令第188号）」第2条に定める業種を、「サービス部門」及び「建設･建築部門」については、技能者の技能レベルを競う技能五輪全国大会の競技職種に関連する業種等を営んでいること

2　過去5年の間に法令等に違反した事実の無いこと

3　技能の向上のために技能者の能力開発を積極的に行っていること

4　技能者の処遇・地位向上に独自の取組を行っていること

5　地域や業界における技能継承に積極的に取り組み、その貢献が顕著であること

6　その他人材育成について独自の取組を行っていること

選定の方法

東京商工会議所等の経済団体、業界団体及び区市町村等から候補企業の推薦を受け付け、学識経験者などで構成される「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞贈呈審査会」において、贈呈を行うことの適否について総合的見地から審査を行います。

表彰について

表彰の内容は、大賞1社、優秀賞3社程度（各部門から1社程度）、奨励賞9社程度（各部門から3社程度）とし、毎年11月中の知事が定める日に表彰式を行います。

【問い合わせ先】　東京都産業労働局雇用就業部能力開発課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号　都庁第一本庁舎21階北側
電話：03-5320-4717　FAX：03-5388-1452
TOKYOはたらくネットのホームページ（URL） http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/

VEGETABLE OIL INK
R80 古紙パルプ配合率80%再生紙を使用
印刷番号30(161)